

次期Earth戦略骨子案

I 総論	1 背景	○Society5.0の実現、全世代型社会保障への改革、人口減少下での地方施策の強化を図る成長戦略の推進 ○新型コロナウイルス感染症がもたらした社会経済の危機と変革の加速	
	2 九州の現状と課題	○人口減少の進行 ○農林水産物等の輸出やインバウンド、外国人労働者の増加など国際化の進展	
	3 位置づけ	○政府の成長戦略を踏まえ、重点的に推進すべき取組等をまとめた九州・沖縄地域の成長産業戦略	
	4 基本方針	○九州の産官学金が連携し、豊かな自然を活かしてグローバルな視点で課題に挑戦する ○アジアのゲートウェイとして持続的な発展を目指す ○SDGs、先端技術、働き方改革、アフターコロナの視点を加え、更なる九州の競争力強化につなげる	
II 戦略分野	1 クリーン分野	1) クリーンで経済的なエネルギーの産業拠点化	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">SDGsの視点</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">先端技術の視点</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">働き方改革の視点</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">アフターコロナの視点</div> </div>
		2) アジアにおける環境・エネルギー関連産業の先導	
	2 医療・ヘルスケア・コスメティック分野	1) 医療・福祉機器分野への参入促進と関連サービスの創出	
		2) 医薬品・機能性表示食品等バイオ関連産業の活性化	
		3) 地域資源を活かした化粧品関連産業の振興	
	3 農林水産業・食品分野	1) 九州の食の輸出推進	
		2) スマート農林水産業の推進	
	4 観光分野	1) 観光の持続的な発展に向けた基盤の強化	
		2) 誘客地域の多角化と観光消費額の拡大	
	III 横断的取組	1) 地域企業へのSDGsの普及・実装の推進	
		2) 創業・ベンチャーの創出促進	
		3) 先端技術やビッグデータを活用した地域課題の解決	
4) 全員参加型社会の実現に向けたダイバーシティ経営の推進			
5) グローバル人材の確保・育成			
6) その他			
IV 九州～沖縄連携	1) 九州・沖縄連携の推進		
V まとめ			